



加 監 発 第 4 6 号  
令 和 5 年 3 月 9 日

加 須 市 長 角 田 守 良 様  
加 須 市 議 会 議 長 栗 原 肇 様  
加 須 市 教 育 委 員 会 教 育 長 小 野 田 誠 様

加 須 市 監 査 委 員 秋 本 政 信

加 須 市 監 査 委 員 田 中 良 夫

財 政 援 助 団 体 等 監 査 の 結 果 に つ い て ( 報 告 )

地 方 自 治 法 第 1 9 9 条 第 7 項 の 規 定 に 基 づ き、及 び 加 須 市 監 査 基 準 に 準 拠 し、財 政 援 助 団 体 等 監 査 を 執 行 し た の で、同 条 第 9 項 の 規 定 に よ り、そ の 結 果 を 別 添 の と お り 報 告 し ま す。

# 令和4年度財政援助団体等監査結果報告書

## 第1 加須市監査基準に準拠している旨

監査委員は、加須市監査基準（令和2年加須市監査委員告示第4号）に準拠して監査を行った。

## 第2 監査等の種類

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等に対する監査

## 第3 監査の対象

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、補助団体、出資団体（4分の1以上の出資）及び公の施設の管理を行わせている団体のうち、監査委員の指定した団体及び法人

対象事業	対象団体	所管部課
地域市民活動促進事業	まちづくりネットワーク・かぞ	総合政策部 市民協働推進課
農業公社支援事業	株式会社 かぞ農業公社	経済部 農業振興課
社会福祉協議会助成事業	社会福祉法人 加須市社会福祉協議会	福祉部 地域福祉課
道の駅かぞわたらせ管理運営事業	ウム・ヴェルト株式会社	北川辺総合支所 農政建設課
童謡のふる里おおとね農業創生センター管理運営事業	株式会社 米米倶楽部	大利根総合支所 農政建設課

## 第4 監査の範囲

令和3年度に交付した補助金並びに出資及び指定管理に係る団体の出納その他の事務の執行

## 第5 監査の期間

令和4年11月11日～令和5年3月9日

## 第6 監査の着眼点

補助金交付団体等に対する財政援助団体等監査は、市が財政的援助等を行っている事業が、その目的に沿って適正かつ効果的、効率的に執行されているか、当該団体に

対する指導監督は適切に行われているかを主眼として監査した。

## 第7 監査の実施内容

監査の実施に当たっては、必要な資料及び関係書類の提出を求め、担当職員及び財政援助団体等から逐次説明を聴取し実施した。

## 第8 監査の結果

今回の監査では、補助金の交付事務が、加須市補助金等の交付手続等に関する規則及び各補助金交付要綱に基づき適正に執行されているか否か、補助事業が計画及び交付条件に従って実施され、十分効果が挙げられているかを共通着眼点として、補助事業の実施状況等について関係資料等を基に照合を行った。

その結果、概ね適正に執行されていることが認められた。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業活動が制限されている団体も見受けられたが、未実施の事業に対する補助金については、返還手続きがなされていた。

補助金は、市が公益上必要であると認めた事業又は事業を行うものに対して金銭的給付を行うものであるが、当該補助金は公金で賄われているものであることに留意し、補助内容等のなお一層の精査及び補助金の適正な執行に努められたい。

また、市が資本金の4分の1以上を出資している法人や、地方自治法第244条の2第3項の規定に基づき、指定管理者として公の施設の管理を行わせているものについても監査を実施した。

いずれの団体も厳しい経営環境の中に置かれているが、今後の安定した黒字化に向けてより一層の経営改善・経営努力を望むものである。

なお、詳細については、個々に述べるものとする。

## まちづくりネットワーク・かぞ（地域市民活動促進事業）

所管課：総合政策部 市民協働推進課

### 1 事業の内容

市民活動ステーション「くらくら館」は、市民と行政との協働により、地域の特性を生かしたまちづくりを推進するため、次の事業を行うこととしている。

- (1) 市民団体活動支援
- (2) 市民（個人）の活動支援
- (3) 情報受発信事業
- (4) 情報交換・交流事業
- (5) 研修・講習事業
- (6) その他

### 2 補助金の交付状況及び決算の状況

加須市は、市民主導のまちづくり活動を推進するため、自主的かつ主体的に活動を続ける市内各地区のまちづくり団体が連携して全市的なまちづくり活動を推進するため、加須市まちづくり連携組織補助金交付要綱に基づき3,271,070円を市民活動ステーションの運営及び事業費として当初交付したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため市民活動フェアの開催方法を変更したことから、154,000円が返還されたため、補助金交付額は3,117,070円となった。

(単位:円)

補助対象事業名	補助対象経費	補助金額
地域市民活動促進事業（まちづくり連携組織補助金（市民活動ステーション事業））	3,154,667	3,117,070

(単位:円)

財政援助団体名	支出予算額	決算額	補助金額	補助割合
まちづくりネットワーク・かぞ（市民活動ステーション事業）	3,664,560	3,308,667	3,117,070	94.21%

### 3 監査の結果及び意見

#### ■ 所管部課関係

- (1) 引き続き補助金事務の適正執行に努められたい。

- (2) 市民活動ステーション「くらくら館」が、市民活動の活性化を図る拠点として、引き続き有効活用できるよう、まちづくり連携組織等と協働して運営に努められたい。

#### ■ 団体関係

- (1) 補助金の請求、受領、予算の執行、会計の処理は、概ね適正に行われていると認められた。
- (2) 引き続き適切な会計処理に努めるとともに、市民活動ステーション「くらくら館」の利用については、ほとんどが登録団体の会員となっており、より多くの市民の方々が気軽に利用できるよう、環境整備や周知に努められたい。
- また、現状では運営費の大部分を市からの補助金に頼っていることから、今後の自主的な運営を目指して、自主財源の確保について検討されたい。

## 株式会社かぞ農業公社（農業公社支援事業）

所管課：経済部 農業振興課

### 1 事業の内容

株式会社かぞ農業公社は、目的達成のために次の事業を営んでいる。

(1) 農地の保全・活用事業

営農面積53.8haの内、水稻28.9ha、小麦9.9ha、そば6.3ha、大豆6.7ha、野菜その他2.0haの作付けをしている。

(2) 担い手育成事業

加須市農業担い手塾の運営事業を市から受託し、新規就農者の育成に努めた。

(3) 地産地消事業

学校給食への農産物の供給（ジャガイモ、大根、大豆など）及び大利根道の駅、JA直売所において出荷販売を行っている。

### 2 出資金及び決算の状況

加須市は、農地の多面的機能の保全・活用と地域農業の振興を図るため、株式会社かぞ農業公社に、資本金の5分の4に当たる4,000万円を出資している（かぞ農業公社の安定的な経営を支援するため、2,000万円の追加出資を実施）。

(単位:円)

出資対象事業名	出 資 金
農業公社支援事業	40,000,000

(損益計算書)

(単位:円)

A 売上高	B 売上原価	C 売上総利益金額 (A-B)	D 販売費及び 一般管理費	E 営業利益金額 (C-D)
44,905,978	32,757,825	12,148,153	19,902,346	△7,754,193

F 営業外収益	G 経常利益金額 (E+F)	H 特別利益	I 税引前当期純利益金額 (G+H)	J 法人税・住民税 及び事業税
4,848,606	△2,905,587	36	△2,905,551	180,000

K 当期純利益金額 (I-J)
△3,085,551

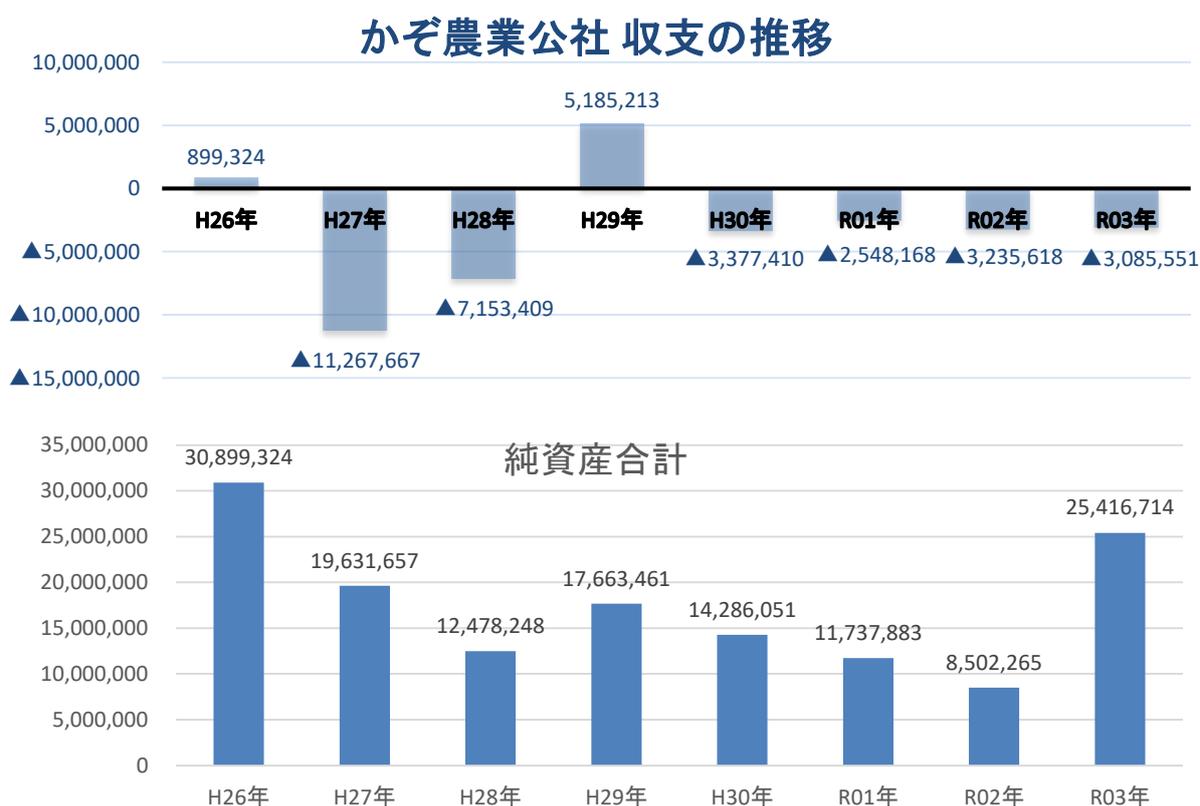
### 3 監査の結果及び意見

#### ■ 所管部課関係

- (1) 「株式会社かぞ農業公社」について、農業従事者の高齢化や担い手の不足への対応、また、農地の有効活用と土地利用型農業の持続的発展のため、引き続き農業公社の円滑な事業運営に対する支援に努められたい。

#### ■ 団体関係

- (1) 市内遠隔地における農作業の受託については、当該地域の中核農家や担い手と連携して作業受委託を図られたい。
- (2) 当該事業年度に係る会計の処理に関する計算書（貸借対照表、損益計算書、株式資本等変動計算書等）は、会社法及び会社計算規則に基づき適正に作成されていると認められた。
- (3) 経営に関しては、具体的な行動目標を掲げ鋭意努力されているが、雹害による小麦への被害や米価の大幅下落もあり、収支については4期連続して赤字となった。植え付け、適期収穫、そのための人材の適期配置や機械の更新を考慮しながら、収穫量の増大など生産性の向上に努められ、安定的な黒字化を目指していただきたい。
- (4) 農業従事者の高齢化や後継者が不足している中、地域農業の担い手として、本市の農業振興に尽力されたい。



## 加須市社会福祉協議会（社会福祉協議会助成事業）

所管課：福祉部 地域福祉課

### 1 事業の内容

社会福祉協議会は、次の事業を行うこととしている。

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| (1) 高齢者福祉事業       | (6) 歳末たすけあい事業 |
| (2) 児童・母子福祉事業     | (7) 介護保険関連事業  |
| (3) 障がい者福祉事業      | (8) 指定管理事業 等  |
| (4) 地域福祉充実事業      |               |
| (5) 福祉教育・ボランティア事業 |               |

### 2 補助金及び決算の状況

加須市は、地域社会福祉の増進のため、加須市社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、社会福祉協議会の運営（人件費及び事務所維持費）及び同協議会が実施する地域社会福祉増進のための事業に要する経費に対し121,691,000円を交付している。

なお、補助金交付の考え方としては、職員人件費（福祉サービス利用援助事業及び生活福祉資金事業並びに100の湯維持管理従事者を除く。）及び事務所維持費（騎西及び大利根支所分を除く。）経費相当額としている。

(単位:円)

補助対象事業名	補助対象経費	補助金額
社会福祉協議会助成事業	126,829,175	121,691,000

※この表の数値は、補助対象事業のみの額である。

### 3 監査の結果及び意見

#### ■ 所管部課関係

- (1) 引き続き補助金事務の適正執行に努められたい。
- (2) 補助金の対象経費及び補助基準について、補助金交付要綱で明確に示し、目的に沿った効果的な事業が安定的・継続的に展開されるよう、補助金申請の内容を精査するとともに、適切な指導に努められたい。

#### ■ 団体関係

- (1) 補助金の請求、受領、予算の執行、会計の処理は、概ね適正に行われていると認められた。

- (2) 社会福祉協議会は、多様化する社会福祉の中心的な担い手として、役割や機能を発揮していくことが求められていることから、収支のバランスにも考慮しながら、実施事業の見直し等を含め、経営改善に向けた年次計画等の策定を検討されたい。
- (3) 地域福祉活動の推進役として、これまで培ってきたノウハウを活かし、社会福祉法人として、安定的・継続的に地域に密着した福祉サービス事業の展開を図られたい。また、地域福祉活動をさらに充実させるためにも自主財源の確保に努められたい。

## ウム・ヴェルト株式会社（道の駅かぞわたらせ管理運営事業）

所管課：北川辺総合支所 農政建設課

### 1 事業の内容

ウム・ヴェルト株式会社は、目的達成のために次の事業を営んでいる。

- (1) 道の駅の施設（農産物直売施設、レストラン、物産施設、市民交流スペース、広場）及び附属施設の利用及び維持管理
- (2) 特産品等の展示及び提供
- (3) 新たな特産品等の研究開発など

### 2 決算の状況

道の駅かぞわたらせの使用料として、指定管理者であるウム・ヴェルト株式会社から月額375,000円の納付を受けている。

令和3年度の収支は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり外出自粛傾向が継続しており、来場者数がなかなか回復しないこともあり、約1,240万円の赤字となっていた。

(単位:円)

指定管理事業名 (指定管理者)	決算額
道の駅かぞわたらせ管理運営事業 (ウム・ヴェルト株式会社)	△12,435,627

(収支内訳)

A 収入(かぞ市場+さくら食堂+晴れのち晴れ+さいぐんと ほか)

171,705,671円

B 支出(人件費+光熱水費+役務費+委託料+使用料+売上原価+減価償却費 ほか)

184,141,298円

C 経常損益額 (A - B)

△12,435,627円

### 3 監査の結果及び意見

#### ■ 所管部課関係

- (1) 引き続き指定管理に係る支払い事務の適正執行に努められたい。
- (2) 毎月の報告について協定書に基づき確認するとともに、道の駅かぞわたらせの円滑な運営について連絡調整を図られたい。

#### ■ 団体関係

- (1) 指定管理事業における予算の執行、会計の処理は概ね適正に行われていると認められた。
- (2) 引き続き適切な会計処理に努めるとともに、より多くの方々に利用していただけるよう環境整備や工夫改善等に努め、経営の安定化に努められたい。

株式会社米米倶楽部（童謡のふる里おおとね農業創生センター管理運営事業）

所管課：大和根総合支所 農政建設課

1 事業の内容

株式会社 米米倶楽部は、目的達成のために次の事業を営んでいる。

- (1) 地元農産物直売所の管理運営
  - (2) 地域農産物の開発・販売
  - (3) 加工調理食品の開発及び製造販売
  - (4) 農産物生産者と消費者の交流事業の企画運営
  - (5) 地元観光に関するイベントの企画・運営
- など

2 出資金及び決算の状況

加須市は、地域農業の振興と活性化を図るため、株式会社 米米倶楽部に対し 1,000万円を出資している。

平成26年度から納付を免除されていた農業創生センター納付金だが、2期連続で当初の資本金額を回復することができたことから、令和3年度は協定に基づく300万円の納付を行っている。

(単位:円)

出資対象事業名	出 資 金
童謡のふる里おおとね農業創生センター管理運営事業	10,000,000

(損益計算書)

(単位:円)

A 売上高	B 売上原価	C 売上総利益金額 (A-B)	D 販売費及び 一般管理費	E 営業利益金額 (C-D)
163,615,815	88,542,344	75,073,471	75,117,233	43,762

F 営業外収益	G 営業外費用	H 経常利益金額 (E+F-G)	I 特別利益	J 特別損失
534,736	151,916	339,058	24	0

K 税引前当期純利益金額 (H+I-J)	L 法人税・住民税 及び事業税	M 当期純利益金額 (K-L)
339, 082	70, 028	269, 054

### 3 監査の結果及び意見

#### ■ 所管部課関係

(1) 「童謡のふる里おおとね農業創生センター」の活性化を図るため、地元農産物及び加工品の出荷・販売拡大、農産物の安定的・効率的な供給ができるよう、市内の他地域との連携・受入増についても検討されたい。

#### ■ 団体関係

(1) 当該事業年度に係る会計の処理に関する計算書（貸借対照表、損益計算書、株式資本等変動計算書等）は、会社法及び会社計算規則に基づき適正に作成されていると認められた。

(2) 地元農産物及び加工品の出荷・販売拡大を図るとともに、農産物の安定的・効率的な供給ができるよう、市内の他地域との連携・受入増についても検討されたい。また、独自の販売商品及び販売戦略により一層の集客増やコスト削減等を図り、安定的な黒字化を目指していただきたい。